

岡山県障害者（児）施設サービス自主評価結果（公表用）

施設名：ワークスクラよし

施設所在地：鳥取県倉吉市関金町関金宿2710番地1

施設種別：就労継続支援B型

運営主体：社会福祉法人 慶光会

施設長名：竺原 史郎

評価月日：令和6年3月11日

評価項目（中項目）	評価結果
I-1 理念・基本方針	評価：A 法人の理念・基本方針は年度当初の全体職員会議での確認や、ホームページ・パンフレット等により周知を図っている。利用者、保護者には説明を行っているが、より理解しやすいものとなるよう工夫が必要である。
I-2 計画策定	評価：B 法人の基本方針を基にしながら、地域での自立を目指すための就労・経済面での保障を目標に掲げ、そのための明確な計画策定を行った。日々、状況が変化する中でも全体での情報の共有と実践の統一が必要であるため、日々の進捗状況を把握しながら定期的な振り返りを行った。
I-3 管理者の責任とリーダーシップ	評価：A 支援と作業管理の両方が求められるため、軸となる職員を決め情報を集約する体制を整備した。管理者は全体の把握を行い、適宜、事業所内や事業所間、部会との調整等、必要な助言を行った。
II-1 経営状況の把握	評価：B 法人の経営状況については法人本部からの情報収集や確認を行った。また、毎月開催している管理職会議でも本部からの経営状況の報告を受け、法人全体と事業所の状況把握に努めた。様々な社会資源から地域のニーズや事業所に求められている役割について情報収集し、それに対応できる事業所を目指した。

<p>II-2 人材の確保・養成</p>	<p>評価：B 法人の担当を中心に、より安定的な人材確保に向けて、求人活動等を行っている。 職員へは外部研修の情報提供と受講奨励を行い、個人のスキルアップにも取り組んだ。</p>
<p>II-3 地域との交流と連携</p>	<p>評価：B 感染防止の観点から、地域ふれあい祭りや福祉運動会など地域交流としてのイベントの開催はなかった。しかし、事業所内のイベントに地域住民に参加して頂くなど、できる範囲での地域交流を行った。</p>
<p>III-1 利用者本位の福祉サービス</p>	<p>評価：B 全職員が人権擁護、虐待防止に関するセルフチェックを行い、その結果を基に日々の実践の振り返りを行った。事業所では、利用者が安心かつ主体的に活動するための仕組み作りと満足度の向上を目指す取組みを行った。毎月の利用者との面談で個々の意見を聞き、支援に反映している。</p>
<p>III-2 サービスの質の確保</p>	<p>評価：B 支援記録システムを活用し、生活事業所での様子の情報共有を行った。必要に応じてケースカンファレンスを開催し、課題と取り組みについて周知を行った。適切なサービスが提供出来るよう、支援の統一を図った。</p>
<p>III-3 サービスの開始・継続</p>	<p>評価：A サービス利用開始時には契約書、重要事項説明書等の資料を提示し、分かりやすく丁寧な説明を行った。また、概要をホームページへ掲載するとともに事業所に掲示し、誰でもサービスの概要が分かるよう努めた。</p>
<p>IV-1 利用者に応じた個別支援プログラム</p>	<p>評価：A 定期的モニタリングやケア会議を基に個別支援計画を策定した。新規利用受け入れの際は支援センター等と連携し、事業所見学・実習を実施した上で利用者、家族の要望を確認し、個別支援計画を策定している。 保護者とは電話・メール等を用いて情報共有を行い、利用者の意向を基にした個別支援計画の見直しも行った。</p>
<p>IV-2 日常生活支援サービス</p>	<p>評価：B 利用者の特性に合わせた配置の検討や作業環境の提供を行った。作業リズムにのれない利用者があった場合は生活事業所へも情報提供し、生活事業所と協同で利用者実践を行う体制作りを行った。</p>
<p>V-1 生活環境の整備</p>	<p>日中活動事業所のため、非該当。</p>

VI-1 緊急時の対応	<p>評価：A</p> <p>法人で災害時BCP、感染症対応BCPが策定され、有事の際は各BCPに沿って行動できるよう整備された。</p> <p>年2回の火災・災害避難訓練を行い、消防署への報告を行った。救急蘇生研修は年1回実施した。</p>
VII-1 就労意欲の醸成	<p>評価：A</p> <p>個々の作業レベルに対応するため、作業工程の細分化を行い、安定した作業参加と作業効率の向上に努めた。利用者へ就労に関する学習会等を行い、社会的マナーの習得や就労意欲の向上に取り組んだ。</p>

* 着眼点の項目等を参考に、具体的な実施（達成）の状況や、未実施の場合はその理由など評価における根拠とともに、今後の改善計画（方針）なども記載してください。

* VII-1 就労意欲の醸成」欄は、授産施設のみが該当します。